

実態調査中間集計結果

取扱注意

小学5年生	等価世帯収入の分母 251 人					子ども					
	調査対象者数	回収数 ※1	(%)	等価世帯収入 の中央値	中央値の 50%の人数 ※2	(%)	中央値の 70%の人数 ※2	(%)	調査対象者	回収数 ※1	(%)
					中央値の50%の 値		中央値の70%の 値				
魚津市	316	311	98.42%	335.41万円	167.71万円	10.0%	234.79万円	22.7%	316	310	98.10%

中学2年生	等価世帯収入の分母 255 人					子ども					
	調査対象者数	回収数 ※1	(%)	等価世帯収入 の中央値	中央値の 50%の人数 ※2	(%)	中央値の 70%の人数 ※2	(%)	調査対象者	回収数 ※1	(%)
					中央値の50%の 値		中央値の70%の 値				
魚津市	356	303	85.11%	325.00万円	162.50万円	6.7%	227.50万円	20.4%	356	303	85.11%

※1. 「調査対象者数」はアンケートの配付数で、「回収数」は学校において回収できた数になります。(無記入のものを含む全数)

※2. 等価世帯収入は世帯人数と世帯収入のどちらか1つでも抜けていると算出できないため、そのアンケート回答は統計対象としません。
割合についても、分母は有効回答人数(等価世帯収入が算出できる人数)です。(クロス表作成時と同様です。)

(例) 調査対象者数が500人で回収数450人(90%)、そのうち世帯人数及び世帯収入の有効回答が430人の場合には、等価世帯収入の中央値の50%、70%の人数の分母は430となります。